令和７年度　衆議院海外派遣　報告書概要

令和７年　９月　３日

１．団名

衆議院ギリシャ及びトルコにおける政治経済事情等調査議員団

２．目的

ギリシャ及びトルコにおける政治経済の重要課題についての議会及び政府要人等との意見交換を通じた関係強化のため

３．派遣議員団

団長	衆議院議員	笠　　浩　史　（立憲）
	同	佐　藤　英　道　（公明）
	同	青　柳　陽一郎　（立憲）
	同	吉　田　はるみ　（立憲）
同行	委員部長	野　口　幸　彦
	議事部議事課課長補佐	河　西　孝　生

４．派遣期間

令和７年８月２０日（水）から２８日（木）までの９日間

５．派遣国

ギリシャ、トルコ

６．主な活動

（１）ギリシャ

① 両国間の連携・協力関係を深化するため、希日友好議員連盟と両国間の友好・協力関係を中心に日ギリシャ関係全般について意見交換を行った。

② ケファロヤニ観光大臣と面会し、当地観光産業の現状及び課題、昨年の日本・ギリシャ文化観光年を踏まえた今後の両国間の協力・交流について意見交換を行った。

③ ギカス海事・島嶼政策副大臣と面会し、当地海運業の状況と日本との連携状況について意見交換を行った。
④ エリニコ再開発地区を訪問し、欧州最大規模の都市再生プロジェクトの現状を視察し、今後の開発構想について説明を受けた。
⑤ イドラ島を訪問し、ギリシャ観光業の現状を視察するとともに、ククダキス・イドラ市長と面会し、同島における観光政策の取組及び課題について意見交換を行った。

（２）トルコ

① 両国間の連携・協力関係を深化するため、土日友好議員連盟と両国間の友好・協力関係を中心に日トルコ関係全般について意見交換を行った。
② ボズダー国会副議長と面会し、本年の衆議院招待によるクルトゥルムシュ議長の訪日を踏まえた両国議会間の友好・協力関係について意見交換を行った。
③ エキンジ外務副大臣と面会し、両国間の友好関係を再確認するとともに、昨年の外交関係樹立 100 周年を踏まえた今後の両国関係の深化について意見交換を行った。
④ トルコ建国の父とされるムスタファ・ケマル・アタテュルク氏が眠るアタテュルク廟を訪問し、献花を行った。
⑤ 日トルコの協力により建設されたマルマライ（海峡横断地下鉄道トンネル)、ボスポラス第２大橋、バシャクシェヒル松と桜都市病院を訪問し、日本の円借款資金の活用状況、日本企業のトルコにおける活動状況等について視察した。
⑥ 日トルコの友好関係の基盤となったエルトゥールル号海難事件の展示がある海事博物館を訪問し、日本とトルコの友好の歴史等について視察した。

（注）報告書概要は、速報性を重視した概要版として作成・掲載しているものです。詳細な内容については報告書を御参照ください。